

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

年 月 日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

提出者

住 所 霧島市国分野口北5番1号

氏 名 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
株式会社

鹿児島テクノロジーセンターTEC長

古賀 慎一

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0995-47-3696

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 鹿児島テクノロジーセンター
事業場の所在地	霧島市国分野口北5番1号
計画期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	大分類：製造業、中分類：電子部品・デバイス・電子回路製造業 小分類：半導体素子製造業
② 事業の規模	製品出荷額5,323億円（平成31年3月期月実績）
③ 従業員数	9,900名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 産業廃棄物処理工程

（日本工業規格 A列4番）

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図) 別添2 産業廃棄物に係る管理体制	

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	排 出 量	別添 内訳表	t
	(これまでに実施した取組) ・引火性廃油：自社での再利用（排水処理施設での利用）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	排 出 量	別添 内訳表	t
	(今後実施する予定の取組) ・引火性廃油：生産工程における使用量（発生量）の削減		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特別管理産業廃棄物の分別を行うには装置の大幅な改造、配管の大幅な変更を伴うため実施していない。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃油の有価物化に取り組む。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別添 内訳表	t
	(これまでに実施した取組) 引火性廃油：I P A廃液を社内排水処理施設で再利用。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別添 内訳表	t
	(今後実施する予定の取組) 引火性廃油：引き続きI P A廃液を社内排水処理施設で再利用。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別添 内訳表	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	別添 内訳表	t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	別添 内訳表	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	別添 内訳表	t
(今後実施する予定の取組) 引火性廃油：引き続きI P A廃液を社内排水処理施設で再利用し自社処理。 その他の廃油について有価物化に取り組む。			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	なし	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自社で埋立処分又は海洋投棄は行っていない。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	なし	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も自社で埋立処分又は海洋投棄は行わない。		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	t
	全処理委託量	別添 内訳表	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別添 内訳表	t
	再生利用業者への処理委託量	別添 内訳表	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別添 内訳表	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別添 内訳表	t
	(これまでに実施した取組) 引火性廃油：処理業者に委託するものについては業者でカロリー調整を行い代替燃料に加工しセメント工場や製紙工場に販売している。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別添 内訳表	t
	全処理委託量	別添 内訳表	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別添 内訳表	t
	再生利用業者への 処理委託量	別添 内訳表	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別添 内訳表	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別添 内訳表	t
	(今後実施する予定の取組) ・優良業者、熱回収認定業者への優先的な委託を検討する。		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画書 内訳書 (廃棄物の種類が3つ以上ある場合この表を使用してください。)

別紙

数字(t)

廃棄物の種類		引火性廃油	強酸	強アルカリ	有害廃酸	有害汚泥	感染性	石綿	PCB				合計
廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状(元年度実績)	排出量	259.9	2.2	5.4	0.1	4.6	0.0	0.0	8.1				280.2
②計画(2年度計画)	排出量	289.3	2.4	6.0	0.1	5.1	0.1	0.0	0.0				303.0
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項													
①現状(元年度実績)	自ら再生利用を行った量	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				12.8
②計画(2年度計画)	自ら再生利用を行う量	14.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				14.2
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項													
①現状(元年度実績)	自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
	自ら中間処理により減量する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
②計画(2年度計画)	自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
	自ら中間処理により減量する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分													
①現状(元年度実績)	自ら埋立処分を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
②計画(2年度計画)	自ら埋立処分を行う量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項													
①現状(29年度実績)	全処理委託量	247.1	2.2	5.4	0.1	4.6	0.0	0.0	8.1				267.4
	(内訳)優良認定処理業者へ処理を委託した量	204.9	0.0	0.0	0.0	4.6	0.0	0.0	0.0				209.4
	(内訳)再生処理業者へ処理を委託した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
	(内訳)認定熱回収業者へ処理を委託した量	55.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				57.1
	(内訳)認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量	42.2	2.2	5.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0				49.9
②計画(2年度計画)	全処理委託量	275.0	2.4	6.0	0.1	5.1	0.0	0.0	9.0				297.6
	(内訳)優良認定処理業者へ処理を委託する量	228.0	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0				233.1
	(内訳)再生利用業者へ委託を委託する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0
	(内訳)認定熱回収業者へ処理を委託する量	61.2	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				63.5
	(内訳)認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量	47.0	2.4	6.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0				55.6